



森の 記憶の 風

vol.108

池の窪グリーンパークでヨガ

令和7年度 夏号(通巻108号)

7月31日発行 まちむら応援倶楽部 Mori no Kaze no Kioku

2025 季節のやま学校 ぷらっと

料金

大人:5,000円/人
子ども:4,000円/人
村民・特別会員500円割引
(昼食代・ガイド代・体験料込)

定員

最少4名～最大10名

申込は、開催1週間前まで!

諸塚でやま学校しよう!

「やま学校」とは、学校に行ったフリして山で遊ぶこと。

エコツアー「諸塚でやま学校しよう!」は、そんな山学校からヒントをもらいあるがままの豊かな自然と、そこに生きる人々の暮らしの姿にふれる旅になっています。

世界農業遺産にも認定された森の暮らしを心と体をフルに使って実体験する、諸塚ならではの旅に出かけませんか?

お申込・詳細は「諸塚村観光協会」まで!

☎0982-65-0178(しいたけの館21内)

<https://www.morotsuka-tourism.jp/>



8月23日(土)・24日(日)

8月16・17日のみ切

「幸せを得る花」
キレンゲショウマに会いに行く
夏の黒岳登山

両日とも催行決定!!
募集中!!

data

この時期にしか観察できない、保護区域のキレンゲショウマ。貴重な植物も多様な黒岳へ、夏の登山に訪れませんか?

集合:9時 小原井公民館
解散:16時頃
会場:諸塚村内 / 黒岳



9月7日(日)

8月31日のみ切

秋の味覚を先取り!!
栗ひろい

募集中!!

data

靴でイガイガをギュッと踏むと出てくるツヤツヤの栗。火ばさみで掴んでカゴに入れる一連の体験は、思わず夢中になる楽しさです。

集合:9時 しいたけの館21
解散:15時頃
会場:森の古民家
「桜のつばね」



MOROTSUKA WELLNESS TOUR 2025 SUMMER

1日目

7月5日(土)、6日(日)の2日間、お天気にも恵まれ、県内外から総勢23名(うちお子様4名)の皆さまにご参加いただきました。初日は「しいたけの館21」に集合し、まずはオリエンテーション。ツアーの趣旨や行程のご案内、参加者同士の自己紹介などを行いました。お腹が空いてきたところで、「どんこ亭」にて昼食。名物の「なばバーグ定食」をいただきました。午後は、対岸の柳原川へ移動し、森のアロマサウナ体験や川遊びを楽しみました。自然の水風呂のような川の水はひんやりして心地よく、途中のコーヒブレイクもまた格別でした。その後、「秋政展望台」へ移動し、モザイク林相の雄大な景色や、諸塚山の伝承に関するお話で盛り上がりしました。宿泊は「池の窪グリーンパーク」のログハウス。それぞれの宿泊棟にチェックインし、しばし休憩タイム。夕食は管理棟にてメインイベントとなるディナータイム。奈須裕介シェフによる、諸塚産の食材をふんだんに使ったこだわりのコース料理がふるまわれ、参加者の皆さんは一品一品じっくり味わいながら楽しめていました。ワイン、ビール、焼酎なども登場し、会場は大いに賑わいました。



2日目

2日目は、清々しい空気の中でのモーニングヨガからスタート。心と体をリフレッシュした後は、ビュッフェ式の朝食をしっかりいただき、バスに乗って「白土タ呂滝」へ移動。滝の入口からトレッキングが始まり、マイナスイオンをたっぷり浴びながら、皆さん最高のひとときを過ごされていました。

お昼ごはんは「溪流の里」にて、人気の「めんぱ弁当」。諸塚のリピーターの方からも「いつ食べても最高!」とのお声をいただきました。最後は「もろっこはうす」に立ち寄り、お土産のショッピングタイム。諸塚での思い出を胸に、皆さん笑顔で流れ解散となりました。



記憶を紡ぐ

あの日の1枚

新連載

第1回

このコーナーでは、まちの人とむらびとが繋がり紡いできた諸塚村の観光・交流の足跡を写真からたどっていきます。
読者の皆さんからのお写真投稿も歓迎します。



画像出典：1983年版村政要覧



池の窪の千代の松



標高780mに位置する「池の窪」。その昔は茅の群生地だったこの場所は、時代と共に「近隣共同緑地公園」「グリーンコミュニティ広場」「グリーンパーク」と呼び名を変えています。今回の写真の1983年当時は、キャンプ場としての開発はまだ行われていません。1984年2月発行の村報には自治宝くじの助成を使って休憩所とバックネットを整備しましたとの紹介がありソフトボールや野球といったスポーツを行う場所としても使われていました。時代の変遷を見守ってきた千代の松とその隣の松の木も枯れてしまい、現在残っているのは写真中央奥の松の木です。



池の窪グリーンパーク からの
おたより



夏も秋も、自然の中で

暑い日が続きますね、現在池の窪では、11月30日までのご予約を受付中です！

お盆休みの8月9日～16日は混雑していますが、この期間以外はログハウス・キャンプ共に空きのある日も多くなっています。レンタルのBBQセットで賑やかに楽しんだり、ハンモックでゆったり過ごしたり…夏の思い出づくりにも、暑さが和らぐ秋の癒し時間にも、ぜひご利用ください♪

ご予約は右のQRコードか、お電話(諸塚村観光協会 0982-65-0178)で承ります！



春ぷらっと お茶摘み実施レポ

今回の体験は、黒葛原集落の奈須隆生さんの栗園に自生する山茶の摘み取りからスタートしました。お天気にも恵まれ、参加者は約1時間、春の陽気のなかで心地よいお茶摘みを楽しみました。

その後は、森の古民家「桜のつぼね」へ移動し、摘んだ茶葉を釜炒りにする工程へ。火おこしの準備をしている間に、ランチタイム。どんこ亭特製「めんぱ弁当」を囲んで、しばしの休憩を取りました。

準備が整ったところで、いよいよ釜炒りの開始です。茶葉を釜に入れ、参加者が交代で釜炒り作業を体験。茶葉の動く音を感じながら、炒っては冷ましを3回ほど繰り返し、この日だけの特別な釜炒り茶が完成しました。

体験の締めくくりには、出来立てのお茶とともに、黒岳会手作りのよもぎ団子ややかた婦人のしいたけクッキーを味わいながら、おやつタイム。なお、ツアーの終了時間が15時であったため、釜炒りの仕上げまで残れる方はそのまま作業を続け、その他の方へは完成したお茶を後日ご自宅へ郵送させていただきました。

皆さんの協力により、香ばしく美味しい釜炒り茶が無事に完成しました！

参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・「山の茶摘み体験が、こんなに心地よく楽しいものとは思いませんでした」(50代女性)
- ・「お茶摘みは経験がありましたが、釜炒りは初めて。とても勉強になりました」(30代女性)



今年の梅雨は例年より早くて明けるのも早い変な年でした。暑い6月でしたが7月になってから戻り梅雨の様な気候です!1年1年暑くなりますがこの先どうなりますやら気が揉めます。この夏が穏やかに過ぎますように 尾形

福岡市在住の友人家族の今年の目標はひと月一回登山だそうです。触発されつつも、山に住みながらなかなか機会を作れないわが家は、今のところ3月諸塚山・5月阿蘇へ。7月中にどこか行ければ2か月に1回ペースですが… 田邊

毎年、今年の夏は暑いと言ってるような気がします。夏バテ対策に美味しい物と思うけど何を買うにも高いですね…

黒木

映画館で「国宝」を観ました。1つのことに人生をかけるという、自分には経験の無い世界の凄さや、俳優さんと映像の美しさとにかく圧倒され続けた3時間でした。まだ観ていない方はぜひ…! 谷

愛犬の金太(シーズー犬14歳オス)は食欲旺盛です。会えるのが週1, 2回の頻度ですが帰ったときには玄関先でしっぽを振って出迎えてくれます。とっても可愛いです。いつまでも元気で一緒にいっぱい遊ぼうね。福田

お申込・詳細は「もろつかナビ」もしくは「諸塚村観光協会」まで!

＼ 情報発信中! ／

もろつかストア
X(旧 Twitter)
Instagram / YouTube
facebook



〒883-1301
宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代3068
しいたけの館21内
一般社団法人諸塚村観光協会
☎ 0982-65-0178 FAX:0982-65-0189
<https://www.morotsuka-tourism.jp/>



しぜんと、
つながる。

諸塚村
Morotsuka Vill.